

「わたしは道であり、真理であり、命である」

新約聖書 セミナリー手引き

イエス・キリストは「道であり、真理であり、命である」(ヨハネ14:6)

ヨハネ14:1-6を読み、救い主は御自分に従う人々に、どのような助けを約束されているか、調べてください。

- 救い主は、この聖句で、どのような真理を教えられましたか。
- 6節で、救い主は御自身を何と呼んでおられますか。
- これらの称号はそれぞれ、イエス・キリストについて、またイエスとあなたとの関係について、何を教えていますか。

前の課でイエス・キリストの様々な称号と役割のリストを作成している場合は、ヨハネ14章で発見したものをそのリストに追加するとよいでしょう。モルモン書を読むと、新約聖書で勉強している内容が、さらによく理解できるようになります。モーサヤ3:17を読み、この聖句がヨハネ14:6を理解するのに、どう役立つか考えてください。当時大管長会の一員だったディーター・F・ウークトドルフ管長は、次のように教えています。



「神は皆さんに御自身のもとへ帰る道を見つけてほしいと望んでおられます。救い主はその道であります〔ヨハネ14:6参照〕。神は皆さんに、神の御子イエス・キリストを知り、主の弟子としての道に従うことで得られる大きな平安と喜びを味わってほしいと望んでおられるのです。」(ディーター・F・ウークトドルフ「光と真理の証を受ける」『リアホナ』2014年11月号, 21)

- あなた、または、あなたの知っている人が、イエス・キリストに従うことから来る深い平安と喜びを経験したのは、どんなときですか。

救い主を見だし、主に従うことで祝福を受けた人の例を見るには、可能であれば、ビデオ「イエス・キリストが道です」(5:02, ChurchofJesusChrist.org)を見てください。

- 救い主に従って天の御父のもとに戻るには、どうしたらよいのでしょうか。
- 自分が正しい道を進んでいるかどうかは、どうすれば分かりますか。

イエス・キリストは「ぶどうの木」であられる(ヨハネ15:5)

イエス・キリストは、たとえを用いて、御自身と弟子との関係について弟子たちに教えられました。ヨハネ15:1-11を読んで、このたとえを調べてください。前の課でイエス・キリストの様々な称号と役割のリストを作成している場合は、ヨハネ15章で発見したものをリストに追加するとよいでしょう。

- このたとえで、イエス・キリストは何を教えていると思いますか。
- 自分とイエス・キリストとの関係についてのこのたとえから、どのような真理を学ぶことができますか。

十二使徒定員会のジェフリーR・ホランド長老は、主につながっているようにという救い主の呼びかけは、わたしたちに「永久にとどまる」ように、という呼びかけであると説明しました(「わたしにつながっていないさい」『リアホナ』2004年5月号, 32)。ホランド長老は、主につながっているようにという救い主の呼びかけにこたえることが、なぜそれほど大切なかを説明しています。ビデオ「わたしにつながっていないさい」(タイムコード13:26-14:23)を見るか、次の言葉を読むとよいでしょう。



「イエスは言われました。『わたしから離れては、あなたがたは何一つできない……。』〔ヨハネ15:5〕この言葉が神の真理であることを証します。わたしたちにとってキリストはすべてであり、わたしたちはいつまでも、揺らぐことなく、確固として、永遠にイエスに『つながって』いなければならないのです。福音が実を結び、生活に恵みを与えるようになるためには、人類の救い主である主と、その聖なる御名を冠した主の教会とにしっかりとつながっていないければなりません。主はぶどうの木であり、

末日聖徒

イエス・キリスト
教会

強さの源、そして永遠の命の唯一の源です。主
にあってわたしたちは堪え忍ぶだけでなく、決
して敗れることのないこの聖なる業において勝
利を取めることでしょう。」(ジェフリー・
R・ホランド「わたしにつながっていなさい」
32)

モルモン書を読むと、新約聖書で勉強していることが
さらによく理解できるようになります。アルマ26：12
を読み、ヨハネ15：1-11とどのような関係があるか
考えてください。

- あなたがイエス・キリストにつながっていようと
努力したときに得られた成果（結果または祝福）
には、どのようなものがありますか。
- イエス・キリストにつながるために役立つ行い
には、どのようなものがありますか。